

西部地区労連ニュース

2024夏「浜松平和のつどい」

8月13日(火)、浜松市地域情報センターで「平和のつどい」が開催され、戦争させない・9条壊すな総がかり行動運営委員の高田健さんが「戦争のできる国から戦争する国へ」岸田改憲を阻止しよう!と熱く語りました。約70名が参加しました。講演後、浜松駅までピースウォークし、駅頭ではスタンディングによって平和を訴えました。

高田健さん講演要旨



高田健さん

◆7・7東京都知事選挙の結果

小池百合子292万票、石丸伸二166万票、蓮舫128万票。石丸氏に具体的な政策はなく、ただ既成政治に対する不信や絶望を示しただけ。演説には全く内容がなかった。こうした冷笑主義(冷笑による抵抗)が却って既成政党に不満を持つ無党派層やいわゆるZ世代から票を集める結果となった。240カ所の街頭演説や有料拡散のYouTubeを使うなど、その運動も特異だった。

の若者は15分も話を聞いていられなかった。どうすれば若者にも届くのか、今後の課題だ。蓮舫さんへの女性差別や人種差別も多くの中間層を反蓮舫に持たせていった。連合やメディアまでもが呼応して繰り広げた市民と野党共闘への破壊攻撃にも思うようには反撃できなかった。立憲との共同を壊さずどう軌道修正し前進していくか。

◆「戦争のできる国」から「戦争する国」へ

◇2015年、安倍政権、集団的自衛権を認め、戦争のできる国へ。
◇2022年、岸田政権、安保3文書を決定、敵基地攻撃能力を保有し、軍事費をGDPの2%へ倍増、戦争する国へ。
◇2024年、岸田政権、日米首脳会談で「不滅の日米同盟を確認し、日米が先頭に立つて国際秩序をリードする」と宣言。歴代政府は曲がりなりにも専守防衛

を国是化することで憲法との決定的対立を回避してきたが、安倍政権以降の欧米各国との軍事協力体制と自



浜松駅までピースウォーク

衛隊の軍備拡張の実態は、もはや違憲実態を覆い隠しようもない。軍事大国の実態を作った上で憲法をそれに合わせようとしている。立憲主義の転倒である。

◆展望

平和を実現する上で最も現実的で有効な選択は、覇権主義やファシズムに反対し、平和主義に則った外交と、名実ともに専守防衛を保障することでアジア諸国への安心供与を実行し、緊張緩和に努めること。

日中関係重要4文書の一つ「日中平和友好条約」の第2条にも「...いずれの地域においても覇権を求めるときはならず、また、このような覇権を確立しようとする他のいかなる...とある。

要求で職場・地域とつながろう
憲法改悪を許すな・平和守ろう
強く大きな地区労連を!

西部地区労連 第35回定期大会

日時:10月26日(土)
13:30~15:30
場所:労働会館3F

水源

日野原重明医師が行った出前授業への小学生からの感想文です。『今の大人は、やられたらやり返すので、その結果、戦争になってしまふ。やられたらやり返すのではなく、受身になり、今度からはやるなよ、と言えど戦争は次第になくなるだろう。でも今の大人はそれができないから、ぼくたちがその受身ができるようになり、戦争をなくして、飢え死にする人に食べ物やお金を分けてあげなければいけないということが分かった』『いのちの叫び』藤原書店▼右に付け加えるべき言葉は一字もありません。キーワードは受身ですね。受身という言葉はこれをいかに動的に使っている例をばくは知りません▼65年生きてきて、いちばん難しいと思うのは、他者から指摘された自分の過ちをそれと認めること、そしてそれを改めること。他者が自分より年若い人だとそれはいつそう難しくなります。だからそれができます人は、自分のことを棚に上げて、ほんとうにすごいと思う▼「人誰か過ち無からん、過ちて能(よ)く改むる善、焉(これ)より大なるは莫(なし)し」左氏伝。今、最大の「善」とは戦争を止めることです。(M)

PFAS 体に大丈夫か

7月21日富塚協働センターで「浜松PFAS（ピーファス）汚染を考える会」の学習会があり、オンライン参加15名を含め90人が参加しました。京都大学名誉教授の小泉昭夫さんが「PFAS汚染の現状と私たちへの影響」と題し講演しました。

PFASに特殊な性質が

小泉氏は、冒頭、病気の起る原因は遺伝か環境かと問いかけて、PFASは環境を介して作用すると言いました。メチル水銀やカドミウムのようにそもそも人体にないものが取り込まれるのではなく、PFASは体にある脂肪酸と同じ構造で、水素(H)がフッ素(F)に置き換わったもの（有機フッ素化合物）。

人の体はこの差異を認識できず少量では毒性は無く、過剰になると動脈硬化や免疫疾患を発症する。構造式が脂肪酸に似ており問題である。PFASは1万種以上あり、優れた耐熱性、撥水性等で用途は半導体、電池、自動車、医療、食品分野と広い。

そのうち、PFOS（泡消火剤など）と、PFOA（半導体製造など）は毒性が高く2000年頃からアメリカで規制対象にされている。PFAS汚染は、日本では2020年から22年にかけてマスクミ報道で表面化した。欧州環境機関は、PFASの人への影響を①抗体反応の低下②脂質異常症③幼児・胎児の成長低下④腎臓がんリスクの増加としている。

WHOは、2023年12月、発がん性（グループプランク1から4）で、PFOAを発がん性物質グループ1に、PFOSを2Bとした。

しかし、日本政府の対応は遅く、内閣府のリスク評価はいまだに非科学的なものに留まっている。

一方、米国のバイデン政権のPFAS対策は進んでいる。スーパーファンド法案を作つて、PFOSとPFOAを登録し4ナノグラム/リットルの基準で、これまでの汚染源の追求から除染にむけた動きが加速している。

汚染の環境修復が必要

小泉氏は、PFAS汚染の環境修復の必要性を強調し、米ハーバード大学などの研究をもとにPFAS問題を独自に研究している「多摩の会」



京大名誉教授小泉さん

の高橋雅江氏の資料にふれて報告しました。PFASを、酸化可能なPFAS前駆体と残留PFAS（PFOSとPFOAなど）に分類し、前駆体が土壌の中で残留PFASに変化する。土壌の除染が行われなければ長期に汚染が続き、地下水位の変化によつても広範囲に汚染が拡大することを示しました。

日本でのPFAS対策は 小泉氏は、日本にはPFAS汚染の発生源とされる米軍基地が多数存在し、同様に浜松など自衛隊基地も各地に存在している。工場や産業廃棄物からの流出もくり返されている。

PFAS環境汚染は除染などの社会的処方とモニタリング、健康被害予防の医学的処方が必要である。基地をなくし、企業の社会的責任を追究することも忘れてはならないと小泉氏は語りました。

日々の暮らしの

スパイス―川柳(十二)

高教組 今田久帆さん(浜松川柳社いしころ会)

死の街に変える砲弾今も飛ぶ

ウクライナやパレスチナでは避難地やキャンプにさえ砲弾が飛び建物を崩壊し、死体が横たわる街に変え、人々の生きる価値観を変えている。

点滴が繋ぐ命の生きる音

最小限の医療でもなんとか病人や負傷者の命を救おうと懸命な治療がなされ、患者も何とか生き延びようと未来の夢を心に刻んでいる。

曝(さら)け出す本音に心揺さぶられ

日常では本音で相手と話し合う機会は少ないが、本音を含んだ思いを突き付けられると、心が揺さぶられ、どう対応すべきかを考えさせられる。

思いやる言葉が溶かす蟠り

相手の言葉に優しさや思いやりが感じられると、それまで抱いていた蟠(わだかま)りが次第に溶け出し、心が穏やかになっていく。

脳トし漢字部首クイズ(十二)

(例) にならって漢字の部首を答えてください。解答は次号で。

- (例) 手・少・木・日・民 (目) ↓ (看・省・相・言・眠)
- (1) 土・文・圭・身・道 () ↓ ()
- (2) 京・者・音・免・斬 () ↓ ()
- (3) 又・口・己・亡・禾 () ↓ ()

- ※前号の解答 (1) 林・加・且・利・安 (木) ↓ (森・架・查・梨・案)
- (2) 工・亡・文・見・亦 (虫) ↓ (虹・虻・蚊・蜆・蚕)
- (3) 今・分・加・工・次 (貝) ↓ (貢・貧・賀・貢・資)

最低賃金の改善と中小企業の拡充を

全国一律最低賃金制度の実現のため、西部地区労連の堀内議長と須部事務局長は、8月8日、西部管内の市町議会に「最賃の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書を提出しました。

提出したのは森町、掛川・菊川・袋井・磐田・湖西・浜松市の各議会事務局です。掛川市議会事務局では、鈴木事務局長ら3名が対応しました。陳情書を精査した結果、文書に不備はなく受理されました。浜松市議会事務局では、澤田調査法制グループ長が対応し、議会運営委員会での意見陳述の日程についても打合せしました。

【意見書の内容】

- ① 全ての働く人に人間らしい生活を保障するために、最低賃金を改正し、生計費原則にもとづく「全国一律最低賃金制度」を実現すること。
- ② 最低賃金の引き上げを円満に実施するため、中小企業・小規模事業所への特別補助を行うとともに、原材料費と人件費が価格に反映される仕組みを総合的に整備すること。



掛川市議会事務局長に陳情書を手渡す堀内議長

スズキ補助金返還請求裁判報告

7月22日、静岡地裁で第18回スズキ裁判が開かれ19名が傍聴しました。

*被告側は「責任者であるかは関係ない」と強調

被告側は「田代氏は経営企画室コーポレートガバナンス部の部長を務めた。完成検査における不適切行為については、企業不祥事対応の事務局業務として、再発防止策のプロセスや国交省への報告、浜松市による現地調査の対応等に関与した。経営陣による品質保証へのコミットメント強

*原告側は「証人としては不十分」と主張

原告側は、田代氏は証人としては不十分であると主張しました。田代氏は不祥事対応の事務局業務を担っただけ。再発防止策は各部署が防止

化、内部通報制度の改善、意識改革を目的とした役割者向け研修の実施等にも携わった」とし、「田代氏は業務の全体的な統括をする立場で、事実認識も確かな人物であり、責任者かどうかは関係がない」と強調しました。
原告側は、田代氏は証人としては不十分であると主張しました。田代氏は不祥事対応の事務局業務を担っただけ。再発防止策は各部署が防止

絵手紙



年金者組合浜北支部 伊藤寿勇さん

・田代氏が「完成検査における不適切な取り扱いへの対応等についてのご報告」や「完成検査における不適切な取り扱いと再発防止策について」等の作成にあたってどのような責任や権限を有する立場にあったのか、説明せよ。
・報告書には再発防止策の総責任者は鈴木俊宏社長、その実行に関する責任者は検査本部長である旨の記載もある。田代氏とこれら責任者との指揮命令関係がどのようになっているのか説明せよ。
*証人には責任者を！
黒塗り文書の解除を要請
報告集会で小笠原弁護士は、田代氏の陳述書には「責任」という言葉は一切出てこない。これでは尋問に対し「責任者ではないのでわからない」と逃げたまま恐ろしいと指摘しました。塩沢弁護士は、浜松市とスズキ(株)の担当者が住民訴訟を念頭にお



小笠原弁護士(右)と塩沢弁護士(左)

いて打合せをしていたことが情報開示請求で明らかになった。しかしその文書は黒塗りの部分が多い。裁判所に黒塗り解除を要請していく必要があるとしました。
次回裁判は9月10日(火)午後2時35分(口頭弁論)、次々回裁判は11月14日(木)午後1時(証人尋問)です。証人尋問には大勢の方の傍聴をお願いします。

2コマ漫画

もっとやりたかった



堀内慶一(地区労連議長) 作

映画を観て

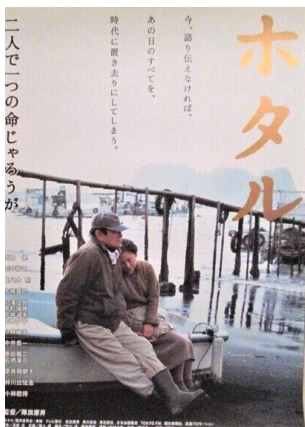
降旗康男監督

「ホタル」を観る

2024年8月、310万人もの尊い命が失われた戦争が終わって79年。そして(今この時にも)ガザでは、1万4千人を超える子どもたちが殺されている。絶対に許されないジェノサイドだ。

14日「裏金」で総裁選不出馬を表明した岸田首相は、22年に「安保3文書」を閣議決定し、5年間で43兆円という異次元の大軍拡を推進。今年4月には日米首脳会談で米軍と自衛隊の指揮統制の枠組み強化を確約した。さらに、9

条への自衛隊明記の論点整理と緊急事態条項の条文化を8月末までにまとめるように指示を出すなど、「戦争国家づくり」に異常な執着を見せている。戦争の時代を生き抜いた人々が高齢になる中、非戦と反戦を語り継ぐことが今ほど求められている時はない。



海軍特別攻撃隊(特攻)の生き残りを演じるのは高倉健。田中裕子演ずる彼の老妻には特攻隊員として死んでいった恋人がいた。彼は朝鮮人だが、大日本帝国の特攻隊員として命を落とした。祖国の歌「アリラン」を歌い「朝鮮万歳」と叫んで自爆したのだ。

1回限りの人生を自らを虐げ、理不尽な支配を強いた日本の軍国植民地主義の特攻機に乗って死ななければならなかった異国の若者の無念が見る者の胸に迫る。高倉・田中夫婦が現代の韓国にわたり、遺族に彼の最後を伝える朝鮮人としての誇りをもって死んだと伝えるシーンが印象に残る。特攻隊員たちを息子のようにかわいがり、戦後も彼らの慰霊に生涯を費やした老女(奈良岡朋子)が言う。「若者



労働会館3F視聴会場にて

原水爆禁止世界大会 オンライン視聴
原水爆禁止浜松市協議会は、「原水爆禁止2024年世界大会ヒロシマデー」のオンライン視聴会を労働会館で開催しました。

この人 組合員の紹介 新連載



私は静岡西部地域支部の組合員です。磐田市にある介護施設で働いています。今年5月に会社から解雇を言い渡され

得意の釣りでドーマンガニと 伊勢海老をゲット!

J-MITU静岡西部地域支部・石野さな江さん
私は静岡西部地域支部の組合員です。磐田市にある介護施設で働いています。今年5月に会社から解雇を言い渡され、その後労働組合に入って団体交渉などで、解雇を撤回させることができました。私の趣味は釣りです。小学生の頃から男の子とばかり遊んでいました。魚釣りはその頃から好きでした。写真は浜名湖で釣ったドーマンガニと伊勢海老です。ドーマンガニ



立派なドーマンガニです

は特大で、持っていたタモでは上がらなかったたので傘で掬い上げました。どちらも妹と美味しくいただきました。これからもよろしくお願いします。